

国立精神衛生研究所設立 40 周年式典片山大使挨拶
【2022 年 6 月 10 日（金）12:00～、於：国立精神衛生研究所】

こんにちは。

「オノリオ・デルガド＝ヒデオ・ノグチ」国立精神衛生研究所の設立 40 周年に際し、日本政府を代表して心からのお祝いを申し上げます。

JICA より 1980～1982 年まで初代プロジェクトリーダーとして派遣された林峻一郎博士が執筆された当研究所誕生にまつわる本をかつて読んだことがあります、個人的にも関心を持ち続けておりましたが、本年 4 月には、この重要な研究所を訪れる機会を得ました。そして、本日は 40 周年記念式典に出席できたことをとても光栄に存じます。

国立精神衛生研究所は 40 年前、日本の無償資金協力約 20 億円、約 900 万米ドル相当により建設されました。1982 年 6 月 11 日の開所式には鈴木善幸総理大臣の出席を得ました。この日本の協力は建設や機材供与にとどまらず、日本人専門家の派遣及びペルー人専門家の研修を経て、ペルー側の自助努力により何年にもわたり維持し育まれてきました。一方で、新型コロナウイルスによるパンデミックの影響等により、精神衛生サービスに対する需要は引き続き高く、日本は、ペルー政府の活動を引き続き可能な限り支援してまいります。

来年は日ペルー外交関係樹立 150 周年の節目にあたります。医療分野を含めた様々な分野で両国関係がますます強化されること、並びに国立精神衛生研究所の更なる発展を祈念しまして私の挨拶といたします。

ありがとうございました。